

新たなごみの資源化施設について

「町田市一般廃棄物資源化基本計画」を踏まえ、2013年に策定した「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき整備を進めている、新たなごみの資源化施設について、2020年3月の行政報告以降の進捗状況等を報告いたします。

1 資源ごみ処理施設（ビン・カン、ペットボトル、容器包装プラスチック等）

資源ごみ処理施設整備については、分散化の方針は変更せず、相原地区については2025年度、上小山田地区については2027年度の稼働に向け、関係者と施設の建設に関する協議及び調整を進めております。

また、町田リサイクル文化センター内で処理している、トレイ、紙パック類、ペットボトル等について、資源ごみ処理施設が稼働するまでの間、暫定処理を行なうための準備を進めています。

2 町田市バイオエネルギーセンター（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、可燃粗大ごみ処理施設）

（1）工事の進捗状況及び今後の予定

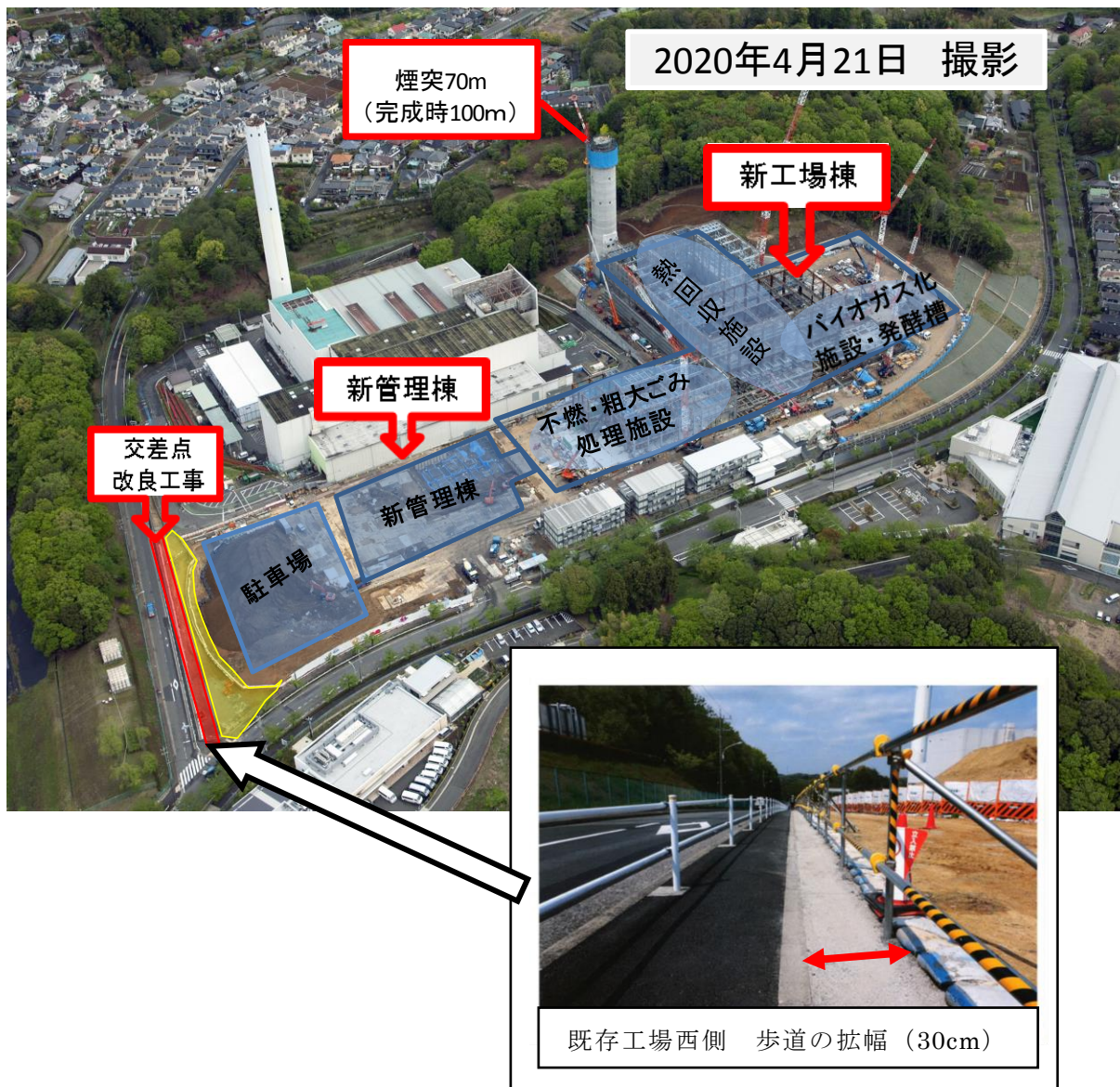
現在、新工場棟・煙突の地上躯体工事、焼却設備等の設置工事を進めています。並行して進めている特別高圧電線の引込工事も順調に進んでおります。また、施設西側の交差点改良に伴う支障物移設工事は、概ね完了し、一部歩道の拡幅を行いました。工事にあたっては、引き続き、周辺への配慮に努め、安全第一に進めてまいります。

（2）工事における新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルス感染防止対策として、新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言を踏まえ、工事及び工事監理における対応方法について市と事業者で協議を行い、感染防止に努め事業を進めています。



【町田市バイオエネルギーセンター工事位置図】



【施設整備のスケジュール】

(年度)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
					現在				
設計	[Blue bar]								
第1期工事	旧管理棟・旧花の家解体工事 造成工事								
第2期工事			工場棟建築工事・プラント工事 新管理棟建築工事						
第3期工事							2022年1月～ 運営開始		
第4期工事							既存工場棟解体工事		
							ストックヤード棟・外構工事		